

活動5周年!

広島市の詩人、上田由美子氏の書き下ろし詩による混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」出版記念

レクイエム・プロジェクト広島2018

共に歌い、共に伝える平和のうたいのちのうた

広島と長崎をつなぎ、更には地域・世代・時代を越えて歌い継がれる平和のうた、いのちのうた「生きとし、生けるものへ」。広島市の詩人・上田由美子氏の書き下ろし詩による渾身の混声合唱曲は、中国新聞、長崎新聞などでも取り上げられ、昨年8月15日には全音楽譜出版社より出版されました。これを記念し、また広島でのレクイエム・プロジェクト5周年を迎える2018年、広島での完全初演を含むコンサートを行います。

2019年10月

 レクイエム・プロジェクト
ポーランド特別公演
決定!


森羅万象
祈りの詩を
広い海原に
轟かす

万人の心に
万の景色の海がある
広い海原のどこからも
若き兵士の
命の断片が
海鳴りの中で
響き合う

わが子を呼ぶ母の
声が

主催：レクイエム・プロジェクト実行委員会、レクイエム・プロジェクト広島実行委員会
 後援：広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、中国新聞社
 朝日新聞社広島総局、読売新聞広島支局、毎日新聞広島支局
 NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島
 特別協賛：(株)ケー・エフ・シー
 協力：和田 忠(グラフィックデザイン)

2018年 9/24 (月) (月・振替休日)
 開演 午後 2:00
 開場 午後 1:30

入場料：一般前売り 1,000円(当日1,500円)

会場：広島県民文化センター・ホール



広島市中区大手町1丁目5-3 TEL 082-245-2311

出演

指揮 佐伯康則、上田 益
 ピアノ 大下枝里子、鎌田章子
 合唱 レクイエム・プロジェクト広島合唱団
 各地のレクイエム・プロジェクト合唱団有志

プログラム 作曲はいずれも上田 益

- 混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」(広島初演)作詩：上田由美子
- 混声合唱組曲「遥かなる海へ」作詩：伊波希厘 ほか

チケットの取り扱い

右記プレイガイドでお求め下さい。 ●(株)エディオン広島本店・本館
 ●カワイミュージックショップ広島

お問い合わせ
 レクイエム・プロジェクト実行委員会 電話：080-5181-6692(担当：上田)
 メール：requiem@music.nifty.jp



2018年1月21日、活動10周年を記念して行われた「レクイエム・プロジェクト神戸2018」コンサートでは、プロジェクト実施全地域から有志約230人が参加し、すべての被災地への祈りを込め、追悼と希望への思いを演奏に込めました。

レクイエム・プロジェクトとは

作曲家・上田益(うえだ すすむ)が主宰する「レクイエム・プロジェクト」は、人・被災地・地域をつなぐ合唱プロジェクトとして、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まり、今年活動10周年を迎えました。これまで全国10箇所で開催し、現在、北いわて(久慈、野田村など)、仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎といった自然災害や戦災で傷ついた7地域で継続した活動を行っているほか、海外公演(プラハ、ウィーン、バチカン・イタリア)も行っています。

2019年10月には、ポーランド特別公演～平和への祈り～が決定しています。

レクイエム・プロジェクト 公式ホームページ <https://www.requiem-project.com/>

上田 益 プロフィール



京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。1999年から現在まで神戸ルミナリエ会場音楽の作曲を担当。その追悼と希望の楽曲は既に110曲を超えている。2005年からは阪神淡路大震災の犠牲者のための「追悼コンサートいのりのとき」を神戸市内で毎年開催。2008年より震災から15年となる2010年1月17日に向けた「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施し、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」(全音楽譜出版社)を作曲。その活動はこれまで全国10箇所で行われ、現在も神戸のほか、東京、佐用町、北いわて、仙台、広島、長崎の7箇所で開催されている。海外でもレクイエム・プロジェクトのコンサートが行われ、2012年にはプラハ(ドヴォルザーク・ホール)、2014年にはウィーン・聖シュテファン大聖堂主催の公式グランドコンサートにおいて、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などを演奏。10分以上のスタンディング・オベーションが続き、教会でのコンサートとしては異例の反響となった。また2016年9月には、バチカン教皇庁の特別な許可により、復興祈念、平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア特別公演」を行い、サン・ピエトロ大聖堂、シスターナ礼拝堂(以上バチカン)、聖フランチェスコ聖堂(アッシジ)、サンタ・トリニータ教会(フィレンツェ)で、各被災地からの合唱団有志らと共に演奏を行い、大成功を収めた。さらにはこの公演に際し、新作「Missa Brevis ～平和への祈り～」(全音楽譜出版社刊)を、フランススコ法王に献呈する栄誉を教皇庁より与えら

2019年10月
ポーランド公演決定!

見学大歓迎です!

参加者募集中

(申込締切: 2018年9月末日)

レクイエム・プロジェクトでは2019年10月18日～27日の日程で、「レクイエム・プロジェクト ポーランド特別公演 ～平和への祈り～」を実施いたします。プラハ、ウィーン、バチカン・イタリアに続き、4回目となります。2019年は日本・ポーランド国交樹立および、ワルシャワ大学日本学科設立100周年の年でもあり、戦争の被災地である広島(2013年～現在)、長崎(2012年～現在)、沖縄(2010年～2015年)、東京(2010～現在)でも活動しているプロジェクトとして、特に戦争の犠牲となった方々の追悼、そしてその惨禍に対する理解をより深め、未来への希望と平和への願いをポーランドの方々と共に少しでも共有できればと願っています。

今回はクラコフ市特別名誉賛助後援、在ポーランド日本国大使館後援、ワルシャワ大学及びシフィドニア平和教会からの招聘などもあり、著名なクラコフ・フィルハーモニー管弦楽団や、日本から同行するオルガニストとの演奏は、充実したものとなるでしょう。

練習：土曜日、午後1時～4時。原則的に月3回。

●一般からのポーランド参加希望者は、7月から順次レクイエム・プロジェクト広島合唱団の練習に加わっていただきます。また月2回以上の参加が必要です。

練習費用：月額2,000円。楽譜代および追加練習(実施の場合)の費用は別途。

練習会場：主にゆいぽーと(男女共同参画推進センター) ※鷹野橋電停すぐ。

指導：作曲家・合唱指揮者で、レクイエム・プロジェクト広島実行委員長の佐伯 康則。および主宰者で作曲家の上田益。

お問合せ・電話：080-5181-6692(上田)、または メール：requiem@music.nifty.jp(東京本部)
レクイエム・プロジェクト 公式ホームページ <https://www.requiem-project.com/>